

平成28年8月19日



各 位

会社名 株式会社テクノメディカ  
代表者名 代表取締役社長 實吉 政知  
(コード: 6678、東証第1部)  
問合せ先 経営管理部長 萩原 一志  
(TEL. 045-948-1961)

(訂正) 「平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社は、平成26年2月10日に開示いたしました「平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成28年8月19日)付「平成28年3月期決算短信及び過年度に係る決算短信等(訂正版)の公表について」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正後)



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年2月10日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノメディカ  
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 實吉 繁幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 野田 哲 TEL 045-948-1961  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日  
 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,893	3.9	1,531	18.6	1,532	18.5	964	17.4
25年3月期第3四半期	5,673	8.3	1,291	14.2	1,292	13.5	821	20.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	110.15	-
25年3月期第3四半期	93.83	-

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株とする単元株制度を採用しております。  
これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,389	9,949	87.4
25年3月期	12,130	9,250	76.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,949百万円 25年3月期 9,250百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	9,100.00	9,100.00
26年3月期	-	0.00	-		
26年3月期(予想)				30.33	30.33

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株としたため、平成26年3月期の業績予想の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。  
株式分割を考慮しない場合の平成26年3月期の業績予想の期末の1株当たり配当金は、9,100円となります。

### 3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	15.3	2,000	3.0	2,005	3.1	1,282	3.1	146.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株としたため、平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	8,760,000株	25年3月期	8,760,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	－株	25年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	8,760,000株	25年3月期3Q	8,760,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や中央銀行の金融政策の効果に対する期待感から、景気の回復傾向が見られました。世界経済は、米国景気の緩やかな回復拡大や欧州経済の持ち直しが見られた一方で、新興国・資源国の成長鈍化や欧州債務問題の今後の展開など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

国内医療業界においては、医療費・社会保障費の自然増加が毎年1兆円を超える規模で進む中、政府の医療費増加抑制政策によって病院の設備投資抑制が続いております。このため、医療現場の効率化や医療事故防止のニーズは底堅いものの、医療機器業界に対する価格低減圧力は今後も続くものと思われまます。

このような経営環境の中で、当社ではヘルスケア部門において新製品開発を進めるとともに、平成23年9月に販売開始した採血管準備装置BC・ROBO-8000RFID、およびRFIDラベル(※)による検体情報統括管理システムTRIPS (Technomedica RfId Process Control System)を中心とした販売活動を積極的に展開してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は5,893,060千円(前年同期比3.9%増加)となりました。当第3四半期累計期間は国内市場において販売が順調に推移いたしました。一方、海外市場においては採血管準備装置、検体検査装置及び消耗品の販売が低調に推移いたしました。なお、当第3四半期累計期間の総売上高に対する海外売上高の占める割合は前年同期比2.3ポイント低下し8.3%となりました。

利益面に関しては、採血管準備装置の売上が増加したことにより売上総利益は3,166,743千円(前年同期比7.5%増加)、販売費及び一般管理費は1,635,033千円(前年同期比1.2%減少)となり、営業利益は1,531,710千円(前年同期比18.6%増加)、経常利益は1,532,473千円(前年同期比18.5%増加)、四半期純利益は964,885千円(前年同期比17.4%増加)となりました。

(※) RFID:Radio Frequency Identification・・・ICタグの個別情報を無線通信によって読み書きするシステム

## &lt;品目別の販売状況&gt;

## ・採血管準備装置

当第3四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は2,512,567千円(前年同期比5.4%増加)となりました。

国内市場で、採血管準備装置の周辺機器を含めた販売が好調であったことなどから1納品案件当たりの単価が増加し、同市場における売上高は2,218,595千円(前年同期比9.9%増加)となりました。

海外市場においては、売上高は293,972千円(前年同期比19.6%減少)となりました。

## ・検体検査装置

当第3四半期累計期間における検体検査装置の売上高は472,115千円(前年同期比0.4%増加)となりました。

国内市場の売上高は431,746千円(前年同期比5.6%増加)となりました。

海外市場においては、各国経済情勢の不安定化の影響を受け、売上高は40,368千円(前年同期比34.0%減少)となりました。

## ・消耗品等

当第3四半期累計期間における消耗品等の売上高は2,815,553千円(前年同期比5.2%増加)となりました。

国内市場における売上高は、装置の累計販売台数の増加に伴い2,658,774千円(前年同期比6.4%増加)となりました。

海外市場における売上高は、各国経済情勢の不安定化の影響を受け、156,779千円(前年同期比11.7%減少)となりました。

## ・その他

当第3四半期累計期間において、その他の売上高は92,824千円(前年同期比35.0%減少)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は11,389,026千円となり、前事業年度末比741,779千円減少しました。これは主に受取手形及び売掛金の回収が順調に進んだこと等により、売上債権が338,433千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債の残高は1,439,851千円となり、前事業年度末比1,440,944千円減少しました。これは主に、平成25年3月期第4四半期において販売をおこなった製品仕入に係る仕入債務が1,072,296千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は9,949,175千円となり、前事業年度末比699,165千円増加しました。これは配当金の支払いが265,720千円、四半期純利益が964,885千円であったことによるものであります。なお、自己資本比率は87.4%となり、前事業年度末比11.1ポイント上昇しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日付の平成25年3月期決算短信で発表した平成26年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,516,090	5,052,597
受取手形	867,512	891,784
売掛金	<u>2,031,425</u>	<u>1,668,720</u>
商品及び製品	<u>1,657,514</u>	<u>1,905,841</u>
仕掛品	282,260	91,024
原材料及び貯蔵品	86,400	94,583
前払費用	8,848	17,987
繰延税金資産	<u>101,730</u>	<u>36,755</u>
その他	<u>10,330</u>	<u>76,468</u>
貸倒引当金	<u>△8,353</u>	<u>△6,500</u>
流動資産合計	<u>10,553,758</u>	<u>9,829,263</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	892,800	892,800
減価償却累計額	<u>△403,788</u>	<u>△427,694</u>
建物(純額)	<u>489,011</u>	<u>465,105</u>
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	<u>△3,048</u>	<u>△3,147</u>
構築物(純額)	<u>1,029</u>	<u>930</u>
機械及び装置	8,500	8,500
減価償却累計額	<u>△1,418</u>	<u>△2,937</u>
機械及び装置(純額)	<u>7,081</u>	<u>5,562</u>
工具、器具及び備品	89,679	103,129
減価償却累計額	<u>△54,605</u>	<u>△63,445</u>
工具、器具及び備品(純額)	<u>35,074</u>	<u>39,684</u>
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	<u>1,319,523</u>	<u>1,298,610</u>
無形固定資産		
特許権	2,700	2,192
商標権	1,066	916
ソフトウェア	81	6,546
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	<u>5,026</u>	<u>10,833</u>
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	<u>114,660</u>	<u>102,438</u>
保険積立金	90,779	94,912
差入保証金	39,546	45,458
投資その他の資産合計	<u>252,497</u>	<u>250,319</u>
固定資産合計	<u>1,577,047</u>	<u>1,559,763</u>
資産合計	<u>12,130,805</u>	<u>11,389,026</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,656,057	583,760
未払金	99,943	107,666
未払法人税等	503,020	205,905
未払消費税等	38,042	19,066
未払費用	55,389	55,366
前受金	50,376	101,580
預り金	7,533	21,799
賞与引当金	129,000	45,900
役員賞与引当金	24,000	—
その他	1,434	1,357
流動負債合計	<u>2,564,796</u>	<u>1,142,402</u>
固定負債		
役員退職慰労引当金	226,905	215,435
製品保証引当金	79,932	65,763
受入保証金	9,161	9,229
その他	—	7,020
固定負債合計	<u>315,999</u>	<u>297,448</u>
負債合計	<u>2,880,795</u>	<u>1,439,851</u>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	7,212,284	7,911,449
株主資本合計	<u>9,250,010</u>	<u>9,949,175</u>
純資産合計	<u>9,250,010</u>	<u>9,949,175</u>
負債純資産合計	<u>12,130,805</u>	<u>11,389,026</u>

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	5,673,438	5,893,060
売上原価	2,726,406	2,726,317
売上総利益	2,947,031	3,166,743
販売費及び一般管理費	1,655,649	1,635,033
営業利益	1,291,382	1,531,710
営業外収益		
受取利息	770	788
保険解約返戻金	367	—
その他	696	623
営業外収益合計	1,833	1,411
営業外費用		
支払利息	336	648
営業外費用合計	336	648
経常利益	1,292,879	1,532,473
税引前四半期純利益	1,292,879	1,532,473
法人税、住民税及び事業税	405,895	490,392
法人税等調整額	64,999	77,196
法人税等合計	470,895	567,588
四半期純利益	821,983	964,885

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医療機器、及びこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。

(訂正前)



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年2月10日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノメディカ  
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 實吉 繁幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 野田 哲 TEL 045-948-1961  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日  
 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,685	5.6	1,249	13.2	1,250	13.1	794	11.1
25年3月期第3四半期	5,385	6.5	1,103	7.3	1,105	7.3	715	15.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	90.71	-
25年3月期第3四半期	81.64	-

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株とする単元株制度を採用しております。  
これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,754	10,587	90.1
25年3月期	12,809	10,058	78.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,587百万円 25年3月期 10,058百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	9,100.00	9,100.00
26年3月期	-	0.00	-		
26年3月期(予想)				30.33	30.33

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株としたため、平成26年3月期の業績予想の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

株式分割を考慮しない場合の平成26年3月期の業績予想の期末の1株当たり配当金は、9,100円となります。

### 3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	15.3	2,000	3.0	2,005	3.1	1,282	3.1	146.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株としたため、平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	8,760,000株	25年3月期	8,760,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	－株	25年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	8,760,000株	25年3月期3Q	8,760,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や中央銀行の金融政策の効果に対する期待感から、景気の回復傾向が見られました。世界経済は、米国景気の緩やかな回復拡大や欧州経済の持ち直しが見られた一方で、新興国・資源国の成長鈍化や欧州債務問題の今後の展開など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

国内医療業界においては、医療費・社会保障費の自然増加が毎年1兆円を超える規模で進む中、政府の医療費増加抑制政策によって病院の設備投資抑制が続いております。このため、医療現場の効率化や医療事故防止のニーズは底堅いものの、医療機器業界に対する価格低減圧力は今後も続くものと思われまます。

このような経営環境の中で、当社ではヘルスケア部門において新製品開発を進めるとともに、平成23年9月に販売開始した採血管準備装置BC・ROBO-8000RFID、およびRFIDラベル(※)による検体情報統括管理システムTRIPS (Technomedica RfId Process Control System)を中心とした販売活動を積極的に展開してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は5,685,380千円(前年同期比5.6%増加)となりました。当第3四半期累計期間は国内市場において採血管準備装置および消耗品の販売が順調に推移いたしました。一方、海外市場においては検体検査装置及び消耗品の販売が低調に推移いたしました。なお、当第3四半期累計期間の総売上高に対する海外売上高の占める割合は前年同期比1.1ポイント低下し6.9%となりました。

利益面に関しては、採血管準備装置の売上が増加したことにより売上総利益は2,956,627千円(前年同期比5.2%増加)、販売費及び一般管理費は1,707,157千円(前年同期比335千円減少)となり、営業利益は1,249,470千円(前年同期比13.2%増加)、経常利益は1,250,233千円(前年同期比13.1%増加)、四半期純利益は794,620千円(前年同期比11.1%増加)となりました。

(※) RFID:Radio Frequency Identification・・・ICタグの個別情報を無線通信によって読み書きするシステム

#### <品目別の販売状況>

##### ・採血管準備装置

当第3四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は2,298,183千円(前年同期比13.5%増加)となりました。

国内市場で、採血管準備装置の周辺機器を含めた販売が好調であったことなどから1納品案件当たりの単価が増加し、同市場における売上高は2,097,389千円(前年同期比14.3%増加)となりました。

海外市場においては、欧州を中心に販売が好調であったことから売上高は200,794千円(前年同期比5.7%増加)となりました。

##### ・検体検査装置

当第3四半期累計期間における検体検査装置の売上高は473,839千円(前年同期比13.2%減少)となりました。

国内市場の売上高は437,970千円(前年同期比9.7%減少)となりました。

海外市場においては、各国経済情勢の不安定化の影響を受け、売上高は35,868千円(前年同期比41.4%減少)となりました。

##### ・消耗品等

当第3四半期累計期間における消耗品等の売上高は2,815,553千円(前年同期比5.2%増加)となりました。

国内市場における売上高は、装置の累計販売台数の増加に伴い2,658,774千円(前年同期比6.4%増加)となりました。

海外市場における売上高は、各国経済情勢の不安定化の影響を受け、156,779千円(前年同期比11.7%減少)となりました。

##### ・その他

当第3四半期累計期間において、その他の売上高は97,804千円(前年同期比29.7%減少)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は11,754,688千円となり、前事業年度末比1,054,582千円減少しました。これは主に受取手形及び売掛金の回収が順調に進んだこと等により、売上債権が707,668千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債の残高は1,167,508千円となり、前事業年度末比1,583,483千円減少しました。これは主に、平成25年3月期第4四半期において販売をおこなった製品仕入に係る仕入債務が1,056,613千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は10,587,179千円となり、前事業年度末比528,900千円増加しました。これは配当金の支払いが265,720千円、四半期純利益が794,620千円であったことによるものであります。なお、自己資本比率は90.1%となり、前事業年度末比11.6ポイント上昇しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日付の平成25年3月期決算短信で発表した平成26年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,516,090	5,052,597
受取手形	867,512	891,784
売掛金	<u>3,138,027</u>	<u>2,406,087</u>
商品及び製品	<u>1,254,677</u>	<u>1,606,988</u>
仕掛品	282,260	91,024
原材料及び貯蔵品	86,400	94,583
前払費用	8,848	17,987
繰延税金資産	<u>115,917</u>	<u>77,285</u>
その他	<u>1,618</u>	<u>1,729</u>
貸倒引当金	<u>△63,457</u>	<u>△68,587</u>
流動資産合計	<u>11,207,895</u>	<u>10,171,479</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	892,800	892,800
減価償却累計額	<u>△403,788</u>	<u>△427,694</u>
建物(純額)	<u>489,011</u>	<u>465,105</u>
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	<u>△3,048</u>	<u>△3,147</u>
構築物(純額)	<u>1,029</u>	<u>930</u>
機械及び装置	8,500	8,500
減価償却累計額	<u>△1,418</u>	<u>△2,937</u>
機械及び装置(純額)	<u>7,081</u>	<u>5,562</u>
工具、器具及び備品	89,679	103,129
減価償却累計額	<u>△54,605</u>	<u>△63,445</u>
工具、器具及び備品(純額)	<u>35,074</u>	<u>39,684</u>
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	<u>1,319,523</u>	<u>1,298,610</u>
無形固定資産		
特許権	2,700	2,192
商標権	1,066	916
ソフトウェア	81	6,546
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	<u>5,026</u>	<u>10,833</u>
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	<u>138,988</u>	<u>125,883</u>
保険積立金	90,779	94,912
差入保証金	39,546	45,458
長期未収入金	<u>68,400</u>	<u>65,896</u>
貸倒引当金	<u>△68,400</u>	<u>△65,896</u>
投資その他の資産合計	<u>276,825</u>	<u>273,764</u>
固定資産合計	<u>1,601,375</u>	<u>1,583,208</u>
資産合計	<u>12,809,271</u>	<u>11,754,688</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,609,717	553,103
未払金	99,943	105,506
未払法人税等	470,948	87,316
未払消費税等	37,027	6,730
未払費用	55,389	55,366
預り金	7,533	21,799
賞与引当金	129,000	45,900
役員賞与引当金	24,000	—
その他	1,434	1,357
流動負債合計	<u>2,434,992</u>	<u>877,080</u>
固定負債		
役員退職慰労引当金	226,905	215,435
製品保証引当金	79,932	65,763
受入保証金	9,161	9,229
固定負債合計	<u>315,999</u>	<u>290,428</u>
負債合計	<u>2,750,992</u>	<u>1,167,508</u>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	8,020,552	8,549,453
株主資本合計	<u>10,058,278</u>	<u>10,587,179</u>
純資産合計	<u>10,058,278</u>	<u>10,587,179</u>
負債純資産合計	<u>12,809,271</u>	<u>11,754,688</u>

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,385,747	5,685,380
売上原価	2,574,260	2,728,753
売上総利益	2,811,487	2,956,627
販売費及び一般管理費	1,707,493	1,707,157
営業利益	1,103,993	1,249,470
営業外収益		
受取利息	770	788
保険解約返戻金	367	—
その他	696	623
営業外収益合計	1,833	1,411
営業外費用		
支払利息	336	648
営業外費用合計	336	648
経常利益	1,105,491	1,250,233
税引前四半期純利益	1,105,491	1,250,233
法人税、住民税及び事業税	333,715	403,875
法人税等調整額	56,558	51,737
法人税等合計	390,274	455,612
四半期純利益	715,216	794,620

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医療機器、及びこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。